



カシオが Adobe Experience Cloud を採用し、 Web サイトを刷新

国内で初めて Adobe Experience Manager と Magento Commerce を 連携し、ブランド/EC サイトを最適化

【2021 年 3 月 4 日】

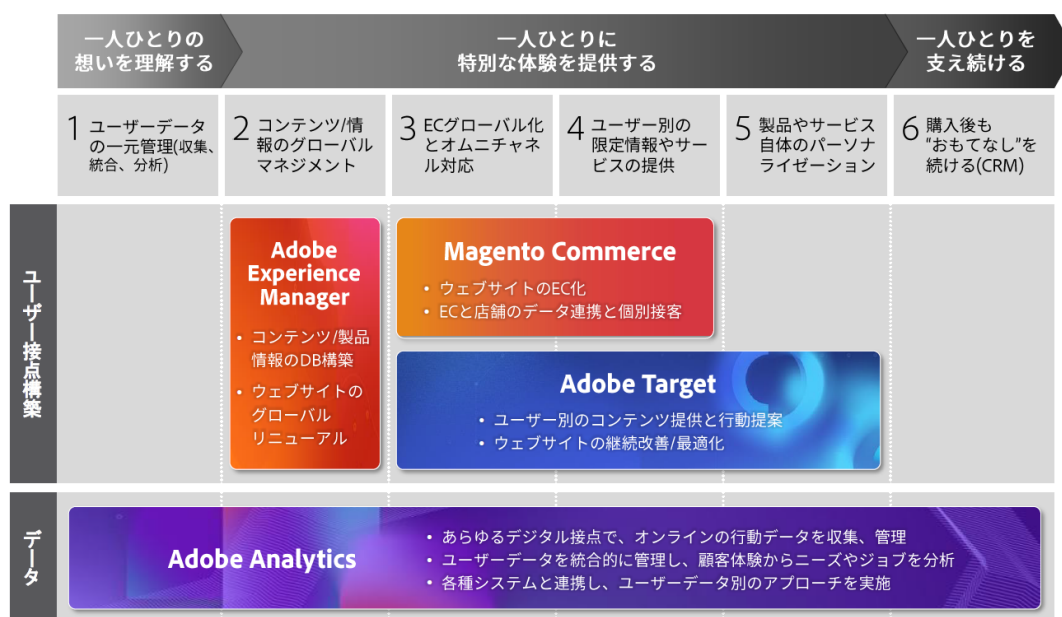
アドビ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：ジェームズ マクリディ、以下アドビ）は、本日、カシオ計算機株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：樫尾和宏、以下カシオ）がアドビのデジタル エクスペリエンス ソリューション「[Adobe Experience Cloud](#)」を導入し、同社のブランド/EC サイトを刷新したことを発表しました。今後、米国をはじめとする世界各国のブランド/EC サイトを順次リニューアルしていく予定です。

カシオは計算機や時計、電卓、電子辞書、電子楽器など幅広い製品を世界中で提供していますが、国や製品のブランドごとに情報発信が行われており、ユーザーを中心に据えたコミュニケーションができていないことが課題となっていました。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に対応するため、ユーザーと直接関係を深められる Web サイトや EC サイトの強化が必要となっていました。

ソリューションの選定にあたっては、適切なマーケティング施策を実行し、一人ひとりに最適な情報を届けるためのデータの利活用と、ユーザーにとって魅力的なメッセージを適切なタイミングで伝えるためのグローバルで統一されたコンテンツやサービスの提供に重点を置いていました。アドビのデータやコンテンツで顧客体験を支える「[Adobe Experience Cloud](#)」とクリエイティブ制作を支える「[Adobe Creative Cloud](#)」の両方を持ち合わせ、それぞれの機能を統合されたプラットフォームとして提供できる点が評価されました。また、海外に多くの拠点を抱えるカシオでは、アドビがグローバルの共通基盤としてソリューションを提供、構築、運用、サポートできる点も採用の決め手のひとつとなりました。

同社は以前からアドビの分析アプリケーション「[Adobe Analytics](#)」を活用し Web やアプリのオンライン行動データを統合的に管理・分析してきましたが、今回新たにデジタルコンテンツ管理システム「[Adobe Experience Manager](#)」、e コマースプラットフォーム「[Magento Commerce](#)」、テスト&ターゲティングソリューション「[Adobe Target](#)」を導入し、購入からその後のライフスタイルまで長期的に顧客との関係を構築できるブランド/EC サイトの提供を目指しています。

カシオの「一人ひとりに向き合うデジタルマーケティング」



カシオのデジタルマーケティング部 部長である石附洋徳氏は、次のように述べています。「Adobe Experience Cloud の導入により、データを活用して、適切なお客様に、適切なコンテンツを、適切なタイミングで届ける『One to One マーケティング』を実現できることを嬉しく思います。Adobe Experience Manager により、各国のブランド/EC サイトの運用の自由度を残しながら本社でコンテンツを一元管理できるため、ブランディングの統一と効率的なガバナンス強化・運用の両立ができます。また、ヘッドレスコマースを実現する Magento Commerce に EC 実行基盤をグローバルで統合することにより、様々なブランドチャネルから EC へのシームレスな体験を実現します。今後はオウンドメディアでのデータ分析に加えて、セカンドパーティデータ、サードパーティデータ活用により、よりお客様のニーズに合ったコンテンツや新たなサービスの提供も視野にいらています。」

カシオは、Adobe Experience Cloud の導入により、新型コロナの厳しい市場環境の中でもマーケティングを大きく変革させることで、2022年3月期において、売上高 2,800 億円（21年3月期比 +600 億円）、営業利益 320 億円（同+180 億円）を見込んでいます。

アドビ株式会社 代表取締役社長のジェームズ マクリディは次のように述べています。

「コロナ禍で企業のデジタルにおける顧客との接点がより一層重要となる中、業界に先駆けて Adobe Experience Manager と Magento Commerce を連携して国内のブランド/EC サイトを刷新されたことを嬉しく思います。グローバルで統合管理できる Adobe Experience Cloud の強みを活かして『One to One マーケティング』のグローバル展開をご支援してまいります。」

■ Adobe Experience Cloud について

アドビは、[Adobe Experience Cloud](#) で顧客体験管理（CXM）を再定義します。Adobe Experience Cloud は、エクスペリエンスのためのデジタルコンテンツの制作からマーケティング、広告、アナリティクス、コマースを含む業界唯一の包括的なソリューションです。Adobe Experience Cloud は、すべてのタッチポイントやあらゆるチャンネルを通し、魅力的な B2C/B2B/B2E エクスペリエンスを一貫性と継続性をもって提供することを支援し、ブランドが統一された安全でスケーラブルなデジタル基盤を構築できるようにします。Adobe Experience Cloud の一部である Adobe Experience Platform は、CXM のための初のリアルタイムプラットフォームです。オープンで拡張性のある Adobe Experience Platform は、企業全体のデータをつなぎ合わせ、リアルタイムの顧客プロファイルを可能にし、Adobe Experience Cloud ソリューション全体で有効化することができます。

■ 「アドビ」について

アドビは、世界を変えるデジタル体験を提供します。このアドビのビジョンは3つのクラウドサービスで支えられています。[Creative Cloud](#) は、写真、デザイン、ビデオ、web、UX などのための 20 以上のデスクトップアプリやモバイルアプリ、サービスを提供しています。[Document Cloud](#) では、デジタル文書の作成、編集、共有、スキャン、署名が簡単にでき、デバイスに関わらず文書のやり取りと共同作業が安全に行えます。[Experience Cloud](#) は、コンテンツ管理、パーソナライゼーション、データ分析、コマースに対し、顧客ロイヤルティおよび企業の長期的な成功を推進する優れた顧客体験の提供を支援しています。これら製品、サービスの多くで、アドビの人工知能（AI）と機械学習のプラットフォームである [Adobe Sensei](#) を活用しています。

アドビ株式会社は米 Adobe Inc.の日本法人です。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/>) に掲載されています。

© 2021 Adobe Inc. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.